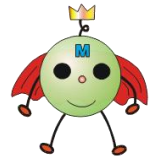


(家庭数配付)



黒崎みなみ

令和6年度
学校だより第2号



学校教育目標

「なかよく やりぬき たかまる子」

令和6年5月29日(火)
新潟市立黒崎南小学校

心を一つに

校長 林 なおみ

5月25日(土)に運動会がありました。スローガン「心を一つに！楽しく最高の運動会にしよう！！」の下、全校136名の子どもたちが躍動しました。グラウンドでは、応援団長の()さん(赤)，()さん(白)を中心に、応援団の子どもたちが、応援合戦でも応援席でも堂々と自軍を率い、リーダーシップを発揮しました。

今年度の運動会の競技種目は、徒競走と団体種目に、選手リレーを加えました。選手リレーは、各学年の児童数や子どもの負担を考慮して、次のように行うこととしました。

- ・各学年選手を4名選出し、1チーム6人編成とする。
- ・体育「リレー」の学習成果を活かす。
- ・休み時間に全体で合わせる練習をする。

本番では、1年生から6年生まで24人の選手がバトンをつなぎ、力強く走り抜きました。結果は、黄(赤組)，白(白組)，青(白組)，赤(赤組)の順でした。競技後に、それぞれのチームリーダーが、指揮台で感想発表をしました。感想発表の最後に、赤(赤組)のチームリーダーの()さんが、

「結果は4位だったけど、みんなでバトンをつないでくれてありがとう！」と、赤チームのみんなに向けて呼びかけました。この言葉に、運動会のスローガン「心を一つに！」の思いが表れていました。

「心を一つに！」は、創立以来子どもたちが大切に受け継いできた、黒崎南小のレガシーです。子どもたちは、なかよく助け合い、楽しさを創り出す学校生活に全力で取り組んでいます。



【高学年団体 紅白大玉運び】



【低学年団体 紅白玉入れ】



【中学年団体 お助け綱引き】

令和6年度 黒埼南小学校 学校教育ビジョンの取組

知育、徳育、健康・体育、特別支援教育の4つの視点から、全校体制で取り組みます。

知育 根拠に基づく考えをもち、相手に伝えられる力を育成する。

手立て①【学習の構成】 インプット（見る、聞く）したことを、個で考え、他者にアウトプット（話す、書く）する活動を授業の中で効果的に位置付ける。

手立て②【学習の動機付け】 学習意欲を高め、質の高い学習体験を保障する。

徳育 互いの「よさ」と「違い」を認め合い、差別やいじめをしない心を培う。

手立て①【学級活動】 「学級力」の取組を通して、自己肯定感を高める。

手立て②【教科】 道徳の授業で「相互理解・寛容」「公正・公平」の内容充実を図る。

手立て③【特別活動】 縦割り班活動で年長者を敬い、年少者を思いやる心を育てる。

体育 自分のめあてをもち、主体的に体力・健康づくりに取り組もうとする態度を育てる。


手だて①【キャリアノート】 運動会、体力テスト、マラソン記録会、なわとび大会の機会に重点的に取り組ませる。

手だて②【学習カード】 体育授業で継続的に取り組ませる。

特別支援教育 自分の個性を知り、よりよい行動の仕方を考え取り組む。

手だて①【学習スライド】 児童が自分のよさや苦手さについて考えることを学習するスライドを作成し、全校で共有する。

手だて②【見取りシート】 子どもの見とりを記録するシートを作成、共有し、児童の指導へ活用する。



学校教育目標
なかよく
やりぬき
たかまる子